

# 静岡市ろうあ協会報

第 010 号

発行所 静岡市葵区城内町 1-1  
 静岡市中央福祉センター  
 発行人 小泉 秀力  
 編集人 森 匡之  
 発行日 平成 21 年 10 月 6 日

## 第 20 回東海聴覚障害者体育大会

6月27日(土)、28日(日)の2日間、岐阜県内各地にて「第20回東海聴覚障害者体育大会」が行われ、当ろう協からは、野球、卓球、ボウリング、ゲートボールの競技にそれぞれ参加しました。結果は以下の通り。

- ・ 野球 静岡 0-7 愛知 (6 回コールド、1 回戦敗退)
- ・ 卓球 男子個人戦：曾根(ベスト 8)、飯田(3 回戦敗退)、安本(2 回戦敗退)、伏見(1 回戦敗退)  
 男子団体戦：静岡 B(安本・飯田・他 3 名、1 回戦敗退)、静岡 C(曾根・伏見・他 3 名、1 回戦敗退)  
 男子ダブルス：曾根・他 1 名(1 回戦敗退)、飯田・他 1 名(2 回戦敗退)
- ・ ボウリング 男子団体戦：静岡 B(福島・柏木・他 2 名) 4 位  
 男子個人戦：福島(予選 5 位、決勝進出 8 位)、柏木(予選 33 位、予選落ち)
- ・ ゲートボール 浜松 B 16-13 静岡 知立 15-9 静岡 (予選落ち)

来年度は、6/12(土)～13(日)に愛知県名古屋市で開催予定です。

## 政見放送を見る会 (静岡県知事選)



(写真) 政見放送の様子 (清水・夜)

7月5日(日)の静岡県知事選に先立って、静岡市内各地にて、「政見放送を見る会」が行われました。政見放送の内容は、立候補者4名の演説を手話通訳者が別枠で手話通訳するというものでした。

「聴 障 しずおか 7 月号」でも取り上げられましたが、「ろう者も自宅で候補者の演説を聞く権利」があります。が、実際は「公職選挙法」が壁になっており、この制度が改正されない限りは今後もこのような取り組みを続けていかなければならないのが現状となっている。

### 【選挙結果】

	氏名	得票数
当選	川勝平太	728,706 票
	坂本由紀子	713,654 票
	海野 徹	332,952 票
	平野定義	65,669 票

### ◇実施日

[葵区・駿河区]

6/30(火) 昼：中央福祉センター (31 名)

7/01(水) 夜：県総合社会福祉会館 (40 名)

[清水区]

6/29(月) 昼：は一とぴあ清水 (9 名)

7/01(水) 夜：は一とぴあ清水 (29 名)

## 第30回静岡県ろうあ青年研究討論会 in 浜松



(写真) 講演の様子 (1日目)



(写真) 分科会の様子 (2日目)

- ◇実施日 平成21年7月18日(土)～19日(日)
- ◇場所 浜松市(18日…浜松市福祉交流センター、19日…あいホール)
- ◇参加人数 75名(静岡支部からの参加者:13名[ろう9名、健聴4名])

7月18日(土)～19日(日)の2日間、浜松市にて、「第30回静岡県ろうあ青年研究討論会」が  
おこなわれました。

1日目は、社団法人三重県聴覚障害者協会会長の<sup>おおやたかし</sup>大屋隆氏を講師にお迎えし、「青年運動」  
をテーマに講演させていただきました。講演終了後は、「お楽しみ企画」として、「1枚の新聞紙に何  
人乗れるか?」ゲームと「デフクイズ」が行われ、各グループともに盛り上がり、参加者同士の交流  
を深めました。

続いて、2日目は「入門」、「青年運動」、「手話」の3つの分科会に分かれて討論を進め、最後に  
各グループの発表会が行われました。

来年度は小笠地区で開催予定です。

## 静岡ろう学校夏まつり



(写真) ボウリングの様子

- ◇実施日 平成21年7月18日(土)
- ◇場所 静岡ろう学校

7月18日(土)、静岡ろう学校にて、「静岡ろう学校夏  
まつり」が  
おこなわれました。

ろう協からの催し物は青年部が担当していますが、あいにくこの日は浜松市で行われた「第30回静岡  
県ろうあ青年研究討論会」と重なってしまったため、  
各ブロックや女性部などの方々にご協力を頂く  
形で出店しました。

また、この企画はろう学校の行事のひとつとして  
行われていますので、興味のある方は是非、来年の夏  
に足を運んでみてください。

## 【感想】

毎年、静岡ろう学校夏祭りで、青年部は店を出しています。  
今年もと張り切っていたところ、夏祭りと県ろうあ青年研究討論会が同じ日になってしまい、店を出すのが厳しい状況になりました。悩んでいたところ、各ブロックや女性部などから、協力をいただき、無事にお店を出せることになりました。

お店の内容は、ボウリングとヨーヨー釣り。夏祭り当日は、晴天に恵まれ、一安心。夏祭り開会式では、静岡ろう学校や地元の小学生が、とても可愛らしい一輪車演技を披露してくれ、観客からは、拍手の嵐でした。

ヨーヨー釣りは大盛況で、1個だけでは足りず、2個や3個釣って、大満足そうな顔をする子ども達を見て、私達も幸せな気分になりました。

ボウリングでは、ペットボトルで出来たピンを必死で倒そうとする子ども達の姿が見られました。様々な子ども達の姿を見て、今年もお店を出して良かったと思いました。

突然のお手伝いのお願いに、嫌な顔をせずに、快く協力してくださった各ブロックや女性部などの方々、ありがとうございました。当日、自ら積極的にキビキビと動いてくださり、本当に助かりました。改めて、市ろう協の絆の強さを感じました☆

静岡ろう学校夏祭りは、毎年7月に開催されています。  
ありんこの里バザーや、ジュースのお店など、色んなお店がありますので、今年行けなかった方、ぜひ来年行ってみてください♪(辻)

7月18日の土曜日に青年部として静岡ろう学校の夏祭りへ行って参りました。ヨーヨーとボウリングです。  
その日は風もなく、暑い暑い日でした。

ゲームが始まった時にいきなり・・・子供達が集まり・・・

ボウリングよりもヨーヨーの方が人気でした。が、欠点があって時間がかかったり・・・しました。

でも、各ブロックと女性部など協力してもらって成功する事が出来ホッとしました。協力して下さった各ブロックと女性部と老年部の皆さん本当にありがとうございました。(宮田)

## 2009 年度東海聴覚障害者連盟幹部研修会

7月11日(土)～12日(日)の2日間、三重県桑名市にて「2009年度東海聴覚障害者幹部研修会」が行われ、参加者から感想が寄せられました。

### <梅原綾乃>

7月11日(土)～12日(日)東海聴覚障害者連盟幹部研修会 in 三重県桑名市に参加してきました。

一日目は、ろう弁護士の田門浩氏を迎え、DVDを見ながらわかりやすく講演して頂き、質疑応答が交わされました。

夜は、交流会に参加し、いろんな情報、また仲間が増えて楽しかったです。

二日目、午前の部は「連盟の活動の『過去・現在・未来』」で、パネラーの4名が、3本柱を作ったきっかけ、青年部の今昔の違い、全青研の実行委員をやった忘れられない思い出、携帯電話がなかった時代で苦労したこと、などなど話してくれました。

この中から、メッセージをいくつか聞けることが出来た。

- ・「先輩を見習ってやれ」…ミスを恐れずチャレンジ、言い訳をやめなさい。
- ・「『仕方がない』を捨てる」…『仕方がない』を捨てて、出来る勇気をもつ。 など…

午後の部は、パネラーに質疑応答しました。

なかなか聞けない事(尊敬する、影響された方・結婚のきっかけ・恋人と活動のどちらを優先したか?など)を聞けたり、今、悩んでる事(パイプをもっと強くする方法・最近入った新青年部員をどうやって接したらいいのか?など)で、いろんなアドバイスを貰い、青年部にもっと関わる事をもっと増やして行けたらよいかなと思います。

## <高橋健介>

一日目は田門弁護士を招いて裁判員制度の講演を聴きました。

地元でも裁判員制度について説明会をやっていたので「またかよ」的な感じで参加しました。

でもなぜか田門先生の講演が今までをはるかに超える良い講演でした。あくびや眠気も一つありませんでした。さすが東大卒です。いやそれだけじゃないとおもいます。なぜ質のよい講演ができるのか終わった後に考えると、いくつかの理由があったからだと思いました。

一つ目は専門語をわかりやすく解説してくれていることです。ろう者ことを配慮して視覚的な資料を用意したり、通訳者を使わず手話で講演してくれました。これでろう者にわかりやすい講演になったと思いました。

二つ目はこれまでにない親密感だとおもいます。これまでは裁判官で笑いもなく堅い講演でうんざり気味でした。田門先生の場合は弁護士なのか、個人差なのかはわからないけどにこやかに講演していました。

最後に田門先生は数少ないろう者の弁護士であること！初対面なのに厚かましく質問しました。ろう者の弁護士に会えて良かったです。飲み会でも質問させていただきました。一番へえ〜と思った点は裁判員の手話通訳者と被告人の手話通訳者の通訳方法が違うことでした。裁判員は被告人が道徳的に悪かったのか仕方ないことなのか判断するのが仕事なので情報を要約してから手話通訳するそうです。一方被告人は被告人の言語能力や精神面も見るので周りが言ったことを忠実に被告人に通訳するそうです。

今回の講演は交通費参加費など合わせて三万は安く感じました。二日目は各県の役員たちを招いてパネルディスカッションをやりました。パネラーはいずれもベテランの方ばかりで頭があがりませんでした。静岡県の代表者は小泉さんでした。若い頃の青年運動で苦労した話や経験談、一番うれしかった事など話を聞かせていただきました。特に一番強く感じられたことは、今と昔の環境が遥かに違うことだと思いました。

### 1、連絡手段

手紙中心→FAX→ポケベル→携帯電話

時代が新しくなっていくにつれて便利になって連絡の回答待ちが少なくなったことです。

### 2、集会場所

昔は、公共施設を半額で借りる／会長宅で会議／部屋を出た後でも街灯の下や駐車場で話し合い  
今は、公共施設を無料で借りる／その後はファミレスなど夜遅くまで話し合いが出来る

### 3、レジメなどの資料

ガリ版→印刷機→パソコン

ガリ版に書いて失敗したらもう一枚書き直さなければならなかった。

### 4、障害者への理解

昔は、手話で話しているだけで変な人に見られる。

今は、堂々と手話で話し合いができて手話通訳士を呼ぶことができる。

上の4つを聞いているだけで今のろう者は昔と比べて恵まれていることを実感しました。先輩からは今の青年部は遅刻はするし、言い訳もいっているので納得しないみたいでした。

最後に、パネラーたちが青年部に求められたものは以下の4つでした。これを少しでも近づけるように頑張りたいと思いました。

- 1、失敗を恐れないこと
- 2、嫌なこともやってみないとわからない
- 3、ろう者の友達を増やそう
- 4、時間は守ろう

この講演で、学んだ事が多く参加していない人たちにも伝えたいと思いました。

### <石垣恵美子>

7月11、12日東海聴覚障害者連盟合同研修会又は女性部討論会が開かれた。研修会は、裁判員制度について門田弁護士が講演した。内容は、聴覚障害者が選ばれた時の立場、裁判員、証人、被告人のそれぞれの通訳者の立場とか分かりやすくお話して下さった。討論会、各地の問題提起をして、各地の意見、アドバイス、体験、解決方法等討論した。静岡地区のテーマは、住宅用火災報知機について公共機関の補助は1台限りで2台目は自己負担になります。各地から公共機関の補助の有無とか、不便さとかいろいろ参考になったので地元で報告したいと思っています。若い女性が行事に参加出来ない、医療従事者の理解を深めるために、悪徳セールマンの撃退方法を考えたい等のテーマが出されて、それぞれの体験、まだ解決されていない問題、アドバイス等討論して、盛り上がりました。静岡市から一人だけの参加で残念だと思っています。もっと参加して、知識を深めて解決方法を考えたいと思います。

(写真) 東海聴覚障害者幹部研修会の様子



## ふくしのまつり 2009



(写真) バザーの様子 (女性部)

(写真) 手話教室の様子 (たつのこ会)

◇実施日 平成21年9月28日(日)

◇場所 清水マリナーパーク (清水区)

9月28日(日)、清水マリナーパークにて、「ふくしのまつり2009」が行われました。  
 内容は、ボランティア団体の催し物がほとんどで、静岡市ろうあ協会からは女性部がバザーを出店しました。また、清水区の手話サークル「火曜会」がステージで手話歌を披露し、同じく「たつのこ会」も手話教室を開き、ありんこの会もバザーを出店しました。また、それぞれの催し物に数名のろう協会会員がサポートに駆けつけてくれました。

## 静岡ろう学校・静岡ろうあ協会青年部交流会



(写真) 交流会の様子

◇実施日 平成21年9月13日(日)

◇場所 静岡ろう学校

9月13日(日)、静岡ろう学校にて、「静岡ろう学校・静岡ろうあ協会青年部交流会」が行われました。

交流会の内容は、「水遊び」と「しゃぼん玉」といった夏らしいさわやかな遊びをはじめ、最後に「茶話会」という形で、ろう学校の子どもたちや親との交流を深めました。

### <小倉健太郎>

例年、他の会議や行事と重なり、ろう学校関係行事への参加はなかなかできなかったが、今年は夏祭り・交流会の両方に参加できた。

集団があり、集団の中で共通することばがあることの重要性を目の当たりにした。シャボン玉や水鉄砲で遊ぶ子ども達のいきいきとした笑顔、狙っていたおもちゃを得て喜ぶ子、他の子の水鉄砲を借りたけれどうまく言葉に表せず強奪してしまい、喧嘩に発展してしまった子どもたち。怒りも喜びもすべてがちいさな手話でひらひらと表され、私たち青年部に伝わってくる。共感できる、ということは何んとすばらしく幸せなことなんだろうと思った。

また来年も参加したい。この子どもたちが大きくなって、今度は自分の後輩たちのためにろう学校交流会を自ら企画してくれればいいな。

## ゆずり葉



全国でも高い注目を浴びている「ゆずり葉」。手話や聴覚障害者についてをわかりやすく伝え、その生き方を描いた内容です。また、アイドルグループ「SPEED」メンバーの一人で、聴覚障害者の息子を持つ、今井絵理子さんも主演で出ています。

興味のある方は是非、会場へ足を運んでください！！

[静岡市内の上映会情報]

11月15日(日)：午後1時開演

(場所：グランシップ)

12月23日(水・祝)：午前10時半開演／午後2時開演

(場所：アイセル21)

※清水区は10月3日(土)に終了しました。

「ゆずり葉」公式HP：<http://www.jfd.or.jp/movie/>

## 敬老会



(写真) 敬老会参加者の集合写真



(写真) 敬老会の様子

- ◇実施日 平成21年9月5日(土)
- ◇場所 中央福祉センター(葵区)
- ◇参加人数 42名[ろう38名、健聴4名]

9月5日(土)、中央福祉センターにて、「敬老会」が行われました。

<大村圭男>

9月5日(土)、静岡市中央福祉センターの大会議室にて「敬老会」が行われました。ろう高齢者の22名が施設にお越し頂き、嬉しさいっぱいでした。参加者は全部で42名、また初めてお目にかかれた方もいるし、共に食事や茶話で交流が深まりました。今年度より始まった「米寿」「傘寿」「喜寿」「古稀」の祝い品を贈呈することになりました。当協会会員の中から9名ですが、参加した方の6名に「寿の祝い」贈呈して、一番長寿の方は88歳です。

いつまでも元気でおられることを願っており、日々の生活を楽しみながら過ごしてください。という言葉で無事に終わりました。

## 「新型インフルエンザにどう注意すればいい？」(福祉対策部より)

- ・なるべく人込みを避けること。
  - ・外出時はマスクをなるべく着けましょう。
  - ・咳、くしゃみの際はティッシュ、ハンカチ等で口と鼻を押さえ、周りの人から顔を背けましょう。  
※マスクを付ける事で咳やくしゃみによる飛沫を防ぐ事ができます。
  - ・帰宅時の手洗い、うがいをきちんと行ってください。
  - ・手洗いは、水と石鹸を使って15秒以上隅々まで洗いましょう。
- ※熱が下がらない、感染したかな、と思ったらすぐ病院へ行ってください。

## web119

“web119”に登録した方で、機種変更及びメールアドレス変更でメールが届かなくなった方がいると報告がありました。

“web119”に登録済でメールアドレスを変更した方は、各自で防災課に変更手続きをしてください。

### 《お詫び》

会報9号（前号）で以下の間違いがありました。

<3ページ/2009年度静岡市ろうあ協会青年部新入部員歓迎会>

×誤→ 志田啓樹（しだ けいき）

○正→ 志田啓樹（しだ ひろき）

謹んでお詫びさせていただくと共に上記のように訂正をさせていただきます。

今号で記事の掲載がバラバラ（実施日順ではない）になっていますが、編集切りの関係でページ構成を変更させて頂きました。

### 今後の行事予定

日程	内容	場所
2009/10/8(木)～11(日)	全国ろう高齢者大会	伊豆市修善寺町
2009/10/17(土)～18(日)	手話検定試験	静岡県総合社会福祉会館
2009/10/23(金)～25(日)	全国ろうあ婦人集会	宮崎県
2009/10/25(日)	県デフヤングフェスティバル	磐田市
2009/11/7(土)～8(日)	ザ・デフ東海	愛知県
2009/11/15(日)	県ろうあ婦人の集い	磐田市
2009/11/21(土)～23(月)	全国ろうあ青年研究討論会	岡山県

#### 原稿募集

団体の動き、話題、会員消息、問題提起など、  
どんどん原稿を投稿してください。

☆締切日 12月1日

☆投稿先

F A X 054-354-0184

Eメール gdeh\_tree3@yahoo.co.jp

機関紙部長 森 匡之

※次回発行(11号)は、1月5日の予定。

#### 編集あとがき

1つの区切りとなる会報10号を発行しました。機関誌を初めて発行した時と比べると、感想や情報提供が増え、これからの活動や生活の役に少しでも立てたかなと思います。

また、原稿等の投稿もお待ちしています。  
(連絡先は左枠参照。)

機関誌部・機関誌部部長 森 匡之